

R8 お話玉手箱がスタート

令和8年5月12日（火）、学校応援団の皆様による今年度の「お話玉手箱（本の読み聞かせ）」がスタートしました。

原則、月1回、学校応援団の皆様が、子供たちのために図書室で本を選んだり、近隣の図書館より選んで借りてきてくださったり、ご自分で用意をしてくださったりして、読み聞かせをしてくれています。

子供たちにとっても楽しみな時間の一つです。



1年生にとっては、はじめての「お話玉手箱」。視線を絵本や紙芝居に、そして、お話に耳を傾けて聞いていました。



※今日は6年生は県の学力調査実施日だったため、その準備で残念ながら時間がとれませんでした。

次回のお話玉手箱が楽しみです。

1年生には、この後、上尾市から「読書パスポート」が配られる予定です。たくさん読んで、まずは、300冊を達成できるといいですね。※校長先生から賞状ももらえます。6年間で何冊の本を読むことができるでしょうか。読書量は、「学びの財産」にもなります。